

病院 介護福祉施設専用 転倒・転落防止見守り

ビームセンサー

正確・清潔 NC連動

V500LR

全国エリア
“7日間、無料お試し”



スイッチをレーザーに
倒してレーザー照射



1m以内で検知したい場所
にレーザーポイントを移動
調整



スイッチをセンサーに
倒して完了

正確・清潔・確実を極めた見守り

※予告なく仕様を変更する場合があります。本内容は知的所有権の内容も含まれております。実使用例は性能を保証するものではありません。ガードアイセンサーはスタッフ支援機器であり、人命救助用としてはお使いになれません。本機器使用による人的損害に関しては一切責任を負えません。内容に関して特許出願中、特許取得済の内容も含まれております。

深夜・早朝以外であればOKです！
お問い合わせ先

0120-881-924

株式会社ガードアイ

Guard アイ株式会社
ガードアイ

ビームセンサー

より簡単に
より確実・正確な
検知通報を実現



スイッチレバーで
レーザー/OFF/センサー
切り替え
(マグネットで吸着固定)



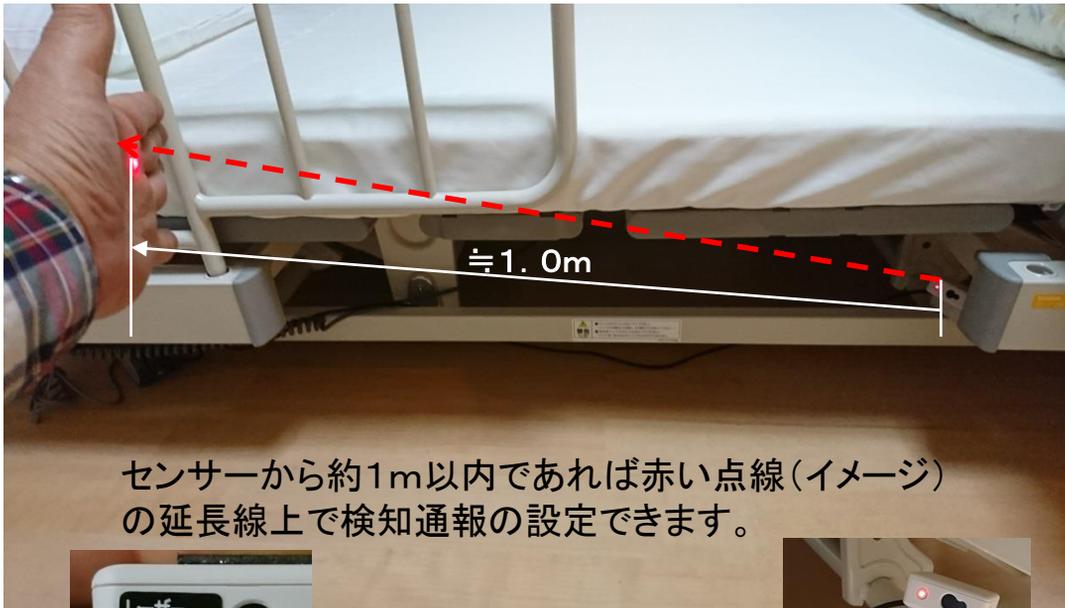
レーザーで検知位置を手のひらで確認



レーザーを搭載したセンサー
(マグネットで吸着固定)

お使い頂くご利用者に合わせて
安全・安心を創りだします。

使われ方第1位 フット(ベッドから足を降ろした時)検知通報、設置設定事例



センサーから約1m以内であれば赤い点線(イメージ)の延長線上で検知通報の設定できます。



表示とスイッチレバー



ベッド下のセンサー(レーザーON)

①スイッチレバーをレーザーの位置にします。



②検知したい箇所に手を広げ、赤色レーザーポイントレーザーをもう一方の手で動かし調整します。



③レーザーポイントの位置を確定したら、スイッチレバーをセンサーの位置に移動し、終了です。



1. 0 実使用例（※センサービームは目には見えません）
（1）歩きだし（フット検知）

使われ方
1位



主に認知症の方に
（設置が見えない）



（2）立ち上がり（端座位検知）

2位



通常設置



（3）起き上がり（離床検知）

3位



退院後の方に
（最速検知）



2. 0 ビームセンサーの基本原理

約1mのセンサービームだから、就寝エリア検知に最適！

反応なし



ミドリランプのみ点灯

センサービーム（目に見えません）



反応あり



ミドリとオレンジランプ点灯

反射光あり



約1m



ビーム送信上の1m以内の静的・動的なものに反応します。

3. 0 センサービームとランプインジケータ

レーザーとセンサー
ビーム照射孔



赤色レーザー照射孔

ランプインジケータと動作状態

ミドリ



ミドリとオレンジ



ビーム受光孔
(反射したビームを検知)

ビーム照射孔
(直線で照射)

ミドリランプ点灯
スタンバイ



ミドリとオレンジランプ点灯
検知通報



4. O 取り付け事例（赤色可視光レーザーポイントで検知位置事前確認）



本体のスイッチレバーを“OFF”（中央）にします。



ベッドの鉄の部分に本体を取り付け、ACアダプターをコンセントに差し込みます。



鉄の部分が無い場合には、両面テープが付いた付属のプレートを貼り付けて本体を取り付けることもできます。



スイッチレバーを“レーザー”位置に倒し、センサー部分から赤色レーザー光の照射を確認します。



1m未満の検知位置を確定する赤色レーザー

ここでは、足を出した時に検知する事例で説明します。



ガードアイセンサー部分をベッドにマグネットに取り付けます。センサーを上下左右に動かし、検知したい箇所周辺に手のひらへ赤色レーザーを照射させます。
※センサー検知長さは約1mですので、手のひらの位置は最大約1mの位置で実施してください。

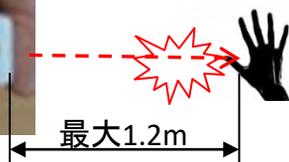


スイッチレバーを“センサー”に倒します。その際に、ミドリ色のランプが点灯します。



～1m前後で目視確認

赤色レーザー照射時に手のひらで確認したレーザーポイント付近に手のひらで（目に見えませんが）ビームを遮断し、オレンジランプが点灯して施設ナースコールが鳴動します。



“成功です！”



使用上の注意:

- 1、赤色レーザー照射中は目への障害の原因となりますのでランプを直接覗かないでください。
- 2、赤色レーザーとセンサーの誤差は±20mm(1mで測定)で設定しておりますが、センサー自身を落下させたり、強い衝撃を与えると、レーザーLEDの取り付けが動き、誤差が大きくなる場合があります。
- 3、センサーの頭部には、Min/Maxのボリュームがあり、センサーの照射長さをボリュームで変えることができます
Max 約100cm
中間 約30~50cm
です。
但し、障害物の色が白色系であると長くなり、黒系であれば短くなる傾向があります。
- 4、センサーの頭部には、ミドリ色とオレンジ色のLEDランプがありますが、センサーが正確に動作するためにはミドリ色LEDが点灯状態でなければなりません。

もし、センサー状態でミドリ色LEDランプが消灯或いは薄明るく点灯している場合は、センサー本体の向きを調節して、ミドリ色LEDが点灯するように設定してください。

オレンジ色のLEDは、センサーが反応している時のみ点灯します。

オレンジランプが点灯し続けると、ナースコールが連続して鳴動します。その際は再度赤色レーザーをONさせて、設定をやり直し、照射上の障害物の有無を確認してください。

- 5、使用中、突然ナースコールがなり続ける、或いは突然は鳴らない場合の多くの原因は、センサービーム照射延長線上に、毛布や布団の垂れ下ってしまっているか、また、清掃の際にセンサーに触れて、センサーの向きが変わってしまうことに起因する場合が大半です。その際は、レーザーで再度確認設定してお使いください。

6. 0 ロック付のアダプターのプラグ挿入法

※通常のメタルコネクタの場合は適用いたしません。

例：C2P2Rの場合



- プラグを差し込みます。
- 差し込みながら、時計方向に固くなるまで回します。
- 完了です。



- 取り外す際は、反時計方向に回しながら軽くなったところで、抜きます。

身体拘束の例外：

以下3つの案件をすべて満たす場合

『緊急やむを得ない』ものとして、認められることがあります。

(1) 切迫性

生命または身体が危険にさらされる可能性が著しく高い

(2) 非代替性

代替方法が他にない

(3) 一時性

一時的な行動制限

『身体拘束ゼロ』への手引き(厚労省)より抜粋

株式会社ガードアイ

222-0026 横浜市港北区篠原町2572-1

TEL 0120-881-924 Fax 050-3852-1194